



闘病後の子どもの将来を考えよう

～小児がん経験者の方の体験談と
長期フォローアップ教育指導ツールの紹介～

講師紹介 舛本 大輔さん

小学校6年生の終わりに小児がん（横紋筋肉腫）に罹患し、1年の入院生活を体験されました。その後経験者の会WISHやシェイクハンズ!の運営に携わる一方、三重大学大学院医学系研究科に所属され、小児がん経験者の長期フォローアップを患者教育という側面から研究されています。

研究の一つに日本小児白血病リンパ腫研究グループ（JPLSG）と公立はこだて未来大学が共同で、小児がん経験者向けの長期フォローアップ教育指導ツールの開発と評価をおこなっています。

ツール紹介

このツールは、長期フォローアップの必要性を本人が認識できるように①小学校低学年向け（デジタル紙芝居形式）、②小学校高学年から中学生向け（RPG形式）、③高校生から社会人向け（ノベルゲーム形式）の3種類をPC版とiPad版（一部）として開発されているものです。

*舛本さんのご活動は、昨年秋NHKの特報首都圏でも取り上げられ放映されました。

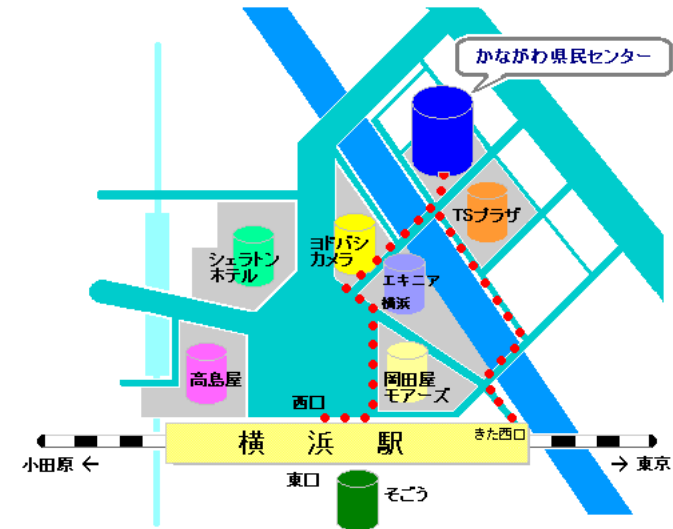
当日は舛本さんの闘病体験と、その後のWISHやシェイクハンズ!の活動、現在の研究や実際のツールを持ってきていただき紹介していただく予定です。

お子さんが大きくなり、今後自己管理していくように親としてシフトチェンジするためのご参考になればと考えています。また保護者の理解があれば、お子さん自身にも聞いていただけたらと思います。ぜひご参加下さい。

【開催概要】

- 開催日：2016年4月24日（日） 10:30～12:30（受付開始10:15）
- 会場：かながわ県民センター 305会議室
横浜市神奈川区鶴屋町2-24-2 電話045-312-1121

「横浜駅」西口・きた西口を出て徒歩約5分



- 講師：舛本大輔氏（三重大学大学院医学系研究科/経験者の会WISH代表）
- 参加費：無 料
- 定 員：50名（先着順）会場の都合上定員があります。ご了承下さい。
- 申込締め切り：4月8日（定員になり次第締切ります）
- 参加お申込み・お問合せ：oyako-sunflower@hotmail.co.jp

※メールには必ず、お名前、お子様の年齢、参加人数（お子様本人も参加の場合その旨ご記入下さい）、ご連絡先電話番号を記載いただけますようお願いいたします。また差支えなければ疾患名もご記入下さい。

※保育はありません。お子様を同伴される場合は保護者で対応をお願いいたします。